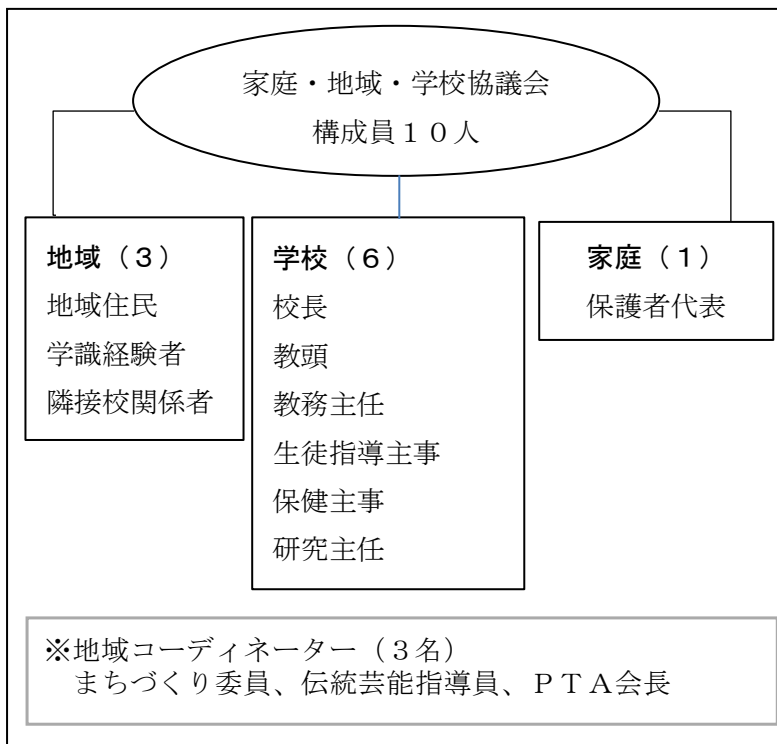


1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



(2) 協議会の内容

- ①開催回数
 - ・年間4回
- ②開催日程
 - ・第1回 5月28日(火)
 - ・第2回 8月27日(火)
 - ・第3回 1月21日(火)
 - ・第4回 2月6日(木)
- ③協議内容
 - ・教育活動に関する評価について
 - ・家庭、地域、学校の連携協力に関すること
 - ・子どもの安全に関すること。

(3) 協議会における成果と課題

- ・学校評価を実施し、評価委員から指導助言をいただき、教育活動及び学校運営の改善に努めることができた。
- ・地域の人材(伝統芸能指導員)を活用したことで、児童が伝統芸能(幸若舞)への理解を深めることができた。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

- ・地域のよさを再発見したり、課題を見つけそれをよりよく解決したりする活動を通して、ふるさとを愛し、地域の人々に感謝する心を育む。
- ・地域の方との交流やグループ活動を通して、礼儀正しい態度や、思いやりのある心を高める。

(2) 活動の実際

①『LET'S GO 朝日ツアー』(昔・今・これから)【6年生】

6月 学習テーマの確認

調査活動①「朝日の移り変わり」を地域や家庭にて調査

7月 調査場所の絞り込み(8カ所)

こおろぎ社・ヌーブ・アサヒみそ・越前町役場
天神橋・町立図書館・リズエール・梶間幸建

(様式3)

夏季休業中 調査活動②自分の担当場所の調査 (見学・インタビュー・インターネットなど)

9月 調査内容を伝え合い、班毎にまとめる

10月 学習発表会の発表計画・準備・練習

11月 新聞作成・学習発表会での発表

12月 取材先へのお礼状



調査活動(梶間幸建)



調査活動(天神橋)



学習発表会での発表

(3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・児童が、伝統芸能を取材したり、地元企業を訪問して取材したりするために、関係機関との連絡調整を行った。
- ・地域に伝わる伝統芸能の「幸若舞」について、同保存会との連携を図り、6年生を対象に説明会を開いた。

(4) 特に工夫した事項

- ・地域の特徴や課題について、テーマごとにグループに分かれて、調査活動やまとめを行った。
- ・学習発表会の場で、調査した朝日の「昔・今・これから」についてシナリオを児童が考え、劇で発表し、地域の人へ発信した。

(5) 成果と課題

- ・実際に自分たちで話を聞いたり、見学したりして地域の特徴を調査したことで、ふるさとの良さを再発見し、誇りをもつ児童が増えた。
- ・地域の人たちの思いを知り、学習発表会や新聞作成を通して、朝日のすばらしさを全校や地域の人へ発信することができた。変わっていくもの、これからも大切に引き継いでいきたいものについて考えることができた。